

第1回「国土交通広域連携中部会議」

日 時 平成15年7月28日(月)

14:00~15:30

場 所 名古屋東急ホテル

3階「錦の間」

次 第

1 開 会

2 議 事

・「中部ブロックの将来の姿」について

・ 話題提供

・ 意見交換

3 閉 会

第1回「国土交通広域連携中部会議」出席者名簿

所 属	役 職	氏 名	備 考
岐 阜 県	知 事	梶原 拓	
静 岡 県	副知事	鈴木 雅近	
愛 知 県	知 事	神田 真秋	
三 重 県	知 事	野呂 昭彦	
名 古 屋 市	市 長	松原 武久	
中部経済連合会	会 長	太田 宏次	
東海商工会議所連合会 名古屋商工会議所	副会頭	箕浦 宗吉	
静岡県商工会議所連合会	会 長	神谷 聰一郎	
名古屋大学	総 長	松尾 稔	
東海旅客鉄道株式会社	取締役会長	須田 寛	
総務省東海総合通信局	局 長	坂田 紳一郎	
農林水産省東海農政局	局 長	西川 孝一	
経済産業省中部経済産業局	局 長	綿川 昌彦	
国土交通省中部地方整備局	局 長	村田 進	
国土交通省中部運輸局	局 長	平山 芳昭	
国土交通省大阪航空局	局 長	岩見 宣治	
気象庁東京管区气象台	台 長	梶井 保清	
海上保安庁 第四管区海上保安本部	本部長	磨 良三	

1回「国土交通広域連携中部会議」配席区

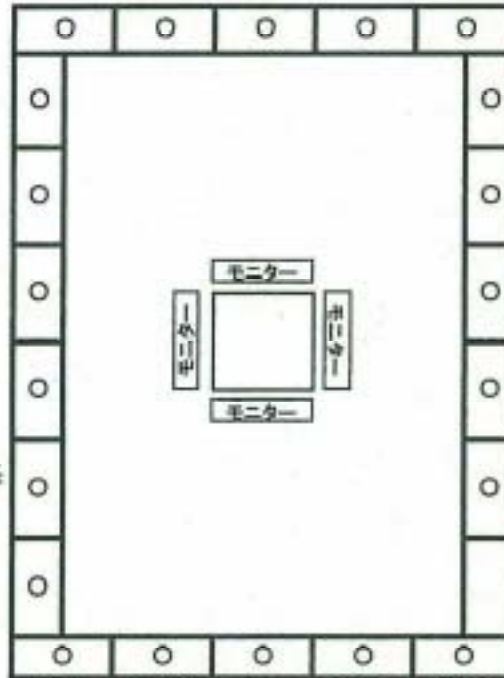
名古屋東急ホテル 錦の間
2003.7.25 12:00

土副整
屋局備
形長局
男
司 会

名古屋市長 松原武久
三重県知事 野呂昭彦
愛知県知事 神田真秋
静岡県副知事 鈴木雅近
岐阜県知事 橋原拓

- | | | | |
|-----------------|---|-------------------|---|
| 第四管区総務部長 岩切 康 | ○ | 副大臣秘書官 | ○ |
| 中部運輸局長 森崎一彦 | ○ | 本省地方課長 毛利信二 | ○ |
| 整備局副局長 大山耕二 | ○ | 本省公共事業調査課専門官 織倉康夫 | ○ |
| 整備局総務部長 桑田俊一 | ○ | 本省事業総括調整官 大平 一典 | ○ |
| 整備局企画部長 柳川城二 | ○ | 本省調整官 中込 淳 | ○ |
| 整備局建設部長 香川真一 | ○ | 本省地域振興企画官 河田守弘 | ○ |
| 整備局河川部長 中野泰雄 | ○ | 本省大都市圏計画課主査 植館孝志 | ○ |
| 整備局道路部長 廣瀬 輝 | ○ | 水産庁課長補佐 吉塚靖浩 | ○ |
| 整備局港湾空港部長 岡部安水 | ○ | 通信局情報通信部長 梅田栄美 | ○ |
| 運輸局企画振興部長 若林陽介 | ○ | 農政局整備部長 阪部龍一 | ○ |
| 運輸局交通環境部長 尾関良夫 | ○ | 総務局総務企画部長 田辺正美 | ○ |
| 整備局広域連携対策官 木下 茂 | ○ | 大阪航空局企画課課長 梅澤大輔 | ○ |

- 中部運輸局長 平山芳昭
- 国土交通審議官 岩村 敬
- 国土交通副大臣 中馬弘毅
- 国土交通審議官 三沢 真
- 中部地方整備局長 村田 進
- 大阪航空局長 岩見宣治



- 東海旅客鉄道株式会社 取締役会長 須田 寛
- 名古屋大学 総長 松尾 稔
- 中部経済連合会 会長 太田宏次
- 名古屋商工会議所 副会長 箕浦宗吉
- 静岡県商工会議所 連合会長 神谷 聡一郎

- | | | | |
|--------------------|---|-----------------|---|
| 岐阜県地域計画局長 橋本克司 | ○ | 岐阜県都市整備局長 林 正勝 | ○ |
| 岐阜県建設管理局長 鈴木 治 | ○ | 岐阜県参事 片桐幸三 | ○ |
| 静岡県企画部長 松本芳廣 | ○ | 静岡県秘書長 出野 勉 | ○ |
| 静岡県土木部長 塚井克信 | ○ | 静岡県建設政策室長 岩田良明 | ○ |
| 愛知県建設部長 馬場直俊 | ○ | 愛知県建設総務課長 水野芳文 | ○ |
| 愛知県企画課長 池田 全 | ○ | 三重県経営企画主幹長 谷川浩司 | ○ |
| 三重県県土整備部長 菅原秀典 | ○ | 名古屋府政土木局長 村瀬勝美 | ○ |
| 三重県特命担当官 柳本浩二 | ○ | 記者席 | ○ |
| 名古屋市長 総務理事 加藤正嗣 | ○ | 記者席 | ○ |
| 名古屋市住宅部 局長 見島 幸 | ○ | 記者席 | ○ |
| 中経連専務理事 木下喜博 | ○ | 記者席 | ○ |
| 名古屋商工会議所 専務理事 工藤内武 | ○ | 記者席 | ○ |

- | | | | | | |
|-----|--------|---------|---------|---------|---------|
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 速記者 | オペレーター | 運輸局企画課長 | 整備局企画部長 | 整備局総務部長 | 整備局建設部長 |

- | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|
| ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 記者席 | 記者席 | 記者席 | 記者席 | 記者席 | 記者席 | 記者席 | 記者席 |

*スタンドマイク 委員全員及び司会
*ワイヤレスマイク 4本

入口 入口

○ ○ ○

○ ○ ○

「国土交通広域連携中部会議」の設立について

1. 趣旨

中部地方の自立ある地域づくりを進めるためには、地域の将来像を国と地方が共有した上で、国と地方が連携して事業を決定・実施する方式を確立し、限られた予算の効果を最大限発揮させることが必要である。

このため、国と地方が、広域視点に立った地方ブロックの将来ビジョン、国際化戦略、観光・地域振興戦略、社会資本整備のあり方等について、国と地方公共団体、地元経済界、有識者等が一堂に会し、地方ブロック戦略について意見を交換し、それを共有することを目的として、「国土交通広域連携中部会議」を設立するものとする。

2. 構成メンバー

本会議は、以下に示す者で構成するものとする。

岐阜県	岐阜県知事
静岡県	静岡県知事
愛知県	愛知県知事
三重県	三重県知事
名古屋市	名古屋市長
経済界	中部経済連合会会長 東海商工会議所連合会会長 静岡商工会議所連合会会長
有識者	名古屋大学総長 松尾 稔 氏 JR東海会長 須田 寛 氏
総務省	東海総合通信局長
農林水産省	東海農政司长
経済産業省	中部経済産業局长
国土交通省	中部地方整備局长 中部運輸局长 大阪航空局长 東京管区気象台長 第四管区海上保安本部長

中部ブロックの将来の姿

国土交通広域連携中部会議

国土交通広域連携中部会議

【設立主旨】

国と地方が、広域視点に立った地方ブロックの将来ビジョン、国際化戦略、観光・地域振興戦略、社会資本整備のあり方等について、国と地方公共団体、地元経済界、有識者等が一堂に会し、地方ブロック戦略について意見を交換し、それを共有することを目的として設立

【構成メンバー】

- | | | |
|------------|-----------------|--------------|
| •岐阜県知事 | •東海商工会議所連合会会長 | •中部経済産業局長 |
| •静岡県知事 | •静岡商工会議所連合会会長 | •中部地方整備局長 |
| •愛知県知事 | •名古屋大学総長 松尾 稔 氏 | •中部運輸局長 |
| •三重県知事 | •JR東海会長 須田 寛 氏 | •大阪航空局長 |
| •名古屋市長 | •東海総合通信局長 | •東京管区气象台長 |
| •中部経済連合会会長 | •東海農政局長 | •第四管区海上保安本部長 |

社会資本整備重点計画法

従来の9本の
事業分野別計画

道 路

交通安全施設

空 港

港 湾

都市公園

下 水 道

治 水

急傾斜地

海 岸

長期計画
の一本化

社会資本整備 重点計画

- ★コスト縮減、事業間連携の強化
- ★計画策定の重点を、「事業量」から「達成される成果」に転換
- ★計画期間は、平成15年度を初年度とする5箇年

【計画内容】

I. 社会資本整備事業の重点的、効果的かつ効率的な実施

●社会資本整備における新たな
国と地方の関係の構築

II. 社会資本整備事業の実施に関する
重点目標及びその達成のため効果
的かつ効率的に実施すべき社会資
本整備事業の概要

暮らし 安全 環境 活力

III. 事業分野別の取組み

地方ブロックの重点 整備方針

- 各ブロックの現状と課題
- 各ブロックのめざすべき将来像
等

中部ブロックの将来の姿

- 中部ブロックの現状と課題
- 中部ブロックのめざすべき将来像
- 目標達成のための方策
等

まんなかビジョン

「まんなかビジョン」とは...

(10~20年後の中部地方の将来像と地域づくりの目指すべき方向、その実現に向けた具体的な目標)

〈国、4県1市、地元経済界の初めての共通ビジョン〉



<地域住民への多様なP Iによるビジョン>

- ① 364市町村長からの意見
- ② 50の企業・団体等からの意見
- ③ 726名の市民参加による討論会（計8箇所）
- ④ 有識者による懇談会（計5回）

<不断のフォローアップ>

- ① アウトカム指標による定期的な評価
- ② 市民参加討論会の継続実施

I モノづくりなど産業の国際競争力の強化



■世界最大級のコンテナ船にも対応した名古屋港
飛島ふ頭南地区コンテナターミナル
(H17完成予定)

■構造改革特区の認定状況(中部地方)

- ① スイートバレー情場形成特区(岐阜県)
- ② 国際港湾交流特区(静岡県)
- ③ 先端健康産業集積特区(静岡県)
- ④ 名古屋港産業ハブ特区(愛知県)
- ⑤ 中部臨空都市国際交流特区(愛知県)
- ⑥ 国際自動車特区(愛知県)
- ⑦ 技術集積活用型産業再生特区(三重県)



アウトカム指標の例

- 物流コストを約3割削減、リードタイムを1日程度に短縮
- 各拠点都市から中部国際空港へのアクセス時間を短縮
- 新規企業の開業率の向上

■ 24時間運用可能な中部と世界を結ぶ『セントレア』
(平成17年2月17日開港予定)



Ⅱ 世界都市を目指した名古屋と各拠点都市の魅力向上

■川に背を向けたまちづくりから、川に人の視線を向けるまちづくりへ(堀川再生)



■広い歩道など公共空間を利用して、都心の様々な魅力を活かすことの出来る仕組みづくりを地域と協力して推進



アウトカム指標の例

- 名古屋の賑わいの倍増
- 駅前の賑わいの倍増
- 街なか居住人口の増加

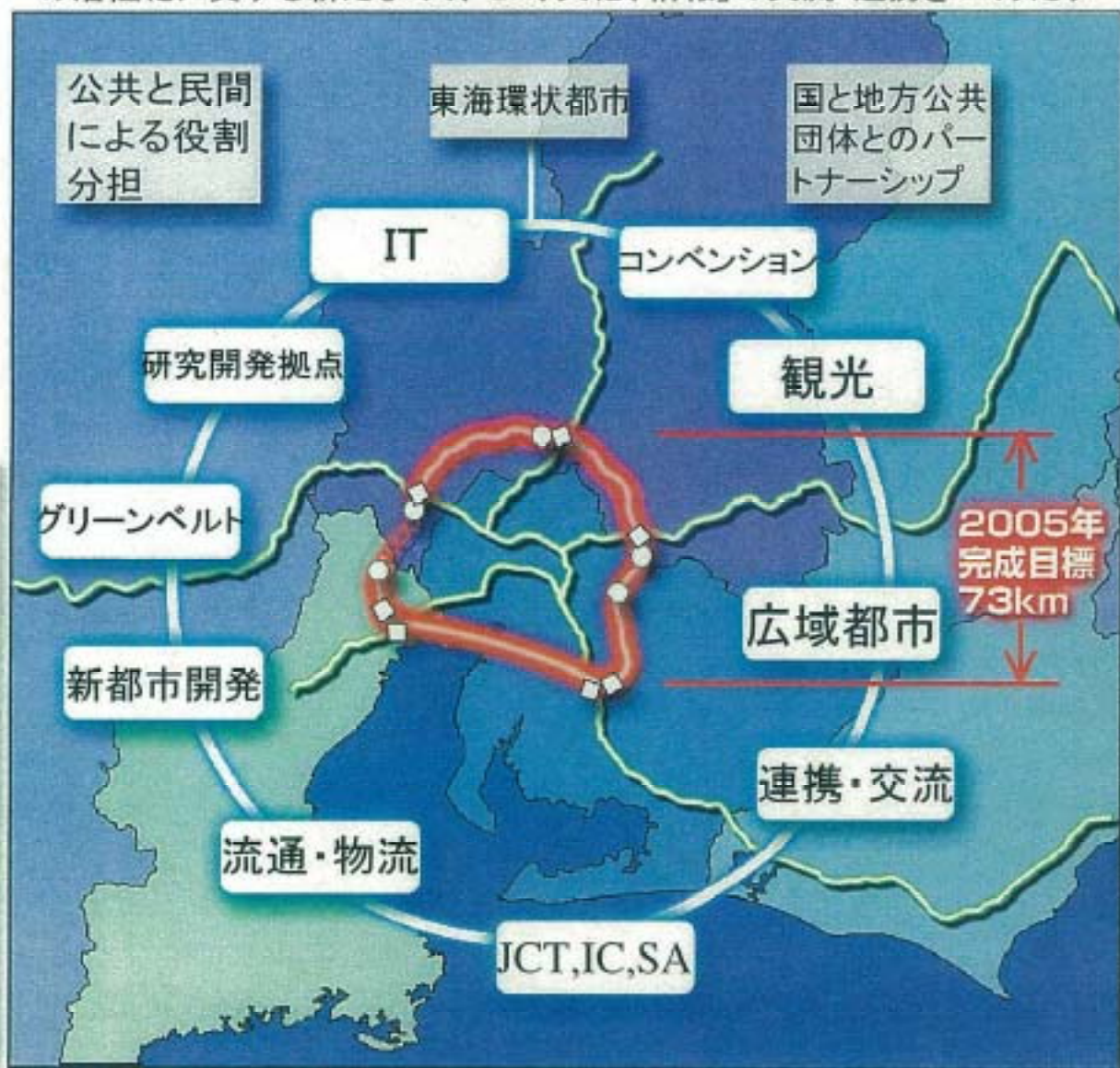


■岐阜都市圏の玄関(顔)として交通結節機能の強化と都心居住推進を推進



Ⅲ 東海環状都市圏・環伊勢湾広域交流圏などの形成 による新たな交流の拡大

■ 地域間を結ぶ新たな軸を生かすという観点から、相互に理解を深め、地域の活性化に資する新たな「人、モノ、文化、情報」の交流・連携をつくりだす。



アウトカム指標の例

- 企業立地数の増加
- 複数自治体の連携した取組の増加
- 渋滞損失時間・損失金額の低減 等



■ 交流拠点施設、周辺の観光資源等を結びつけ産業観光や文化観光を振興する『平成記念公園』

IV 日本のまんなかである優位性を活かし、国土の東西・南北軸の強化や交流拠点整備による国内外交流の推進



■ 現東名・名神高速道路との適切な交通分担機能を持ち、東海地震発生時の迂回・代替ルート等として整備を推進する第2東名高速道路



■ 住民の思い、意向、考え方を引き出し、具体化する取り組み
(川越し茶屋: 島田市)

アウトカム指標の例

- 街道沿いへの観光客入込客数の増加
- 観光客入込客数の増加
- まちの好感度の向上

■ 愛・地球博に向けて、街なみを向上させるプロジェクトを示した「ウェルカムマップ」



■ みんなでつくろう
「愛・地球博
自転車マップ」

V 中部の豊かな自然環境、歴史、文化などを活かした地域づくり、観光振興



アウトカム指標の例

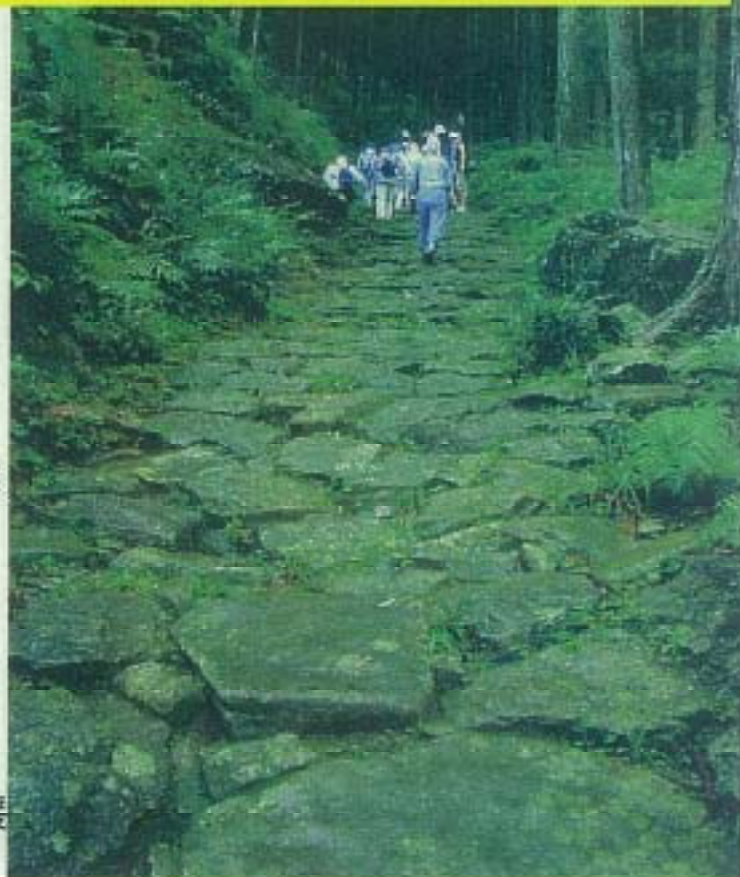
- 自然再生水辺割合の増加
- 訪日外国人旅行者数の増加
- 公共土木工事の建設副産物の再資源化、縮減率の向上



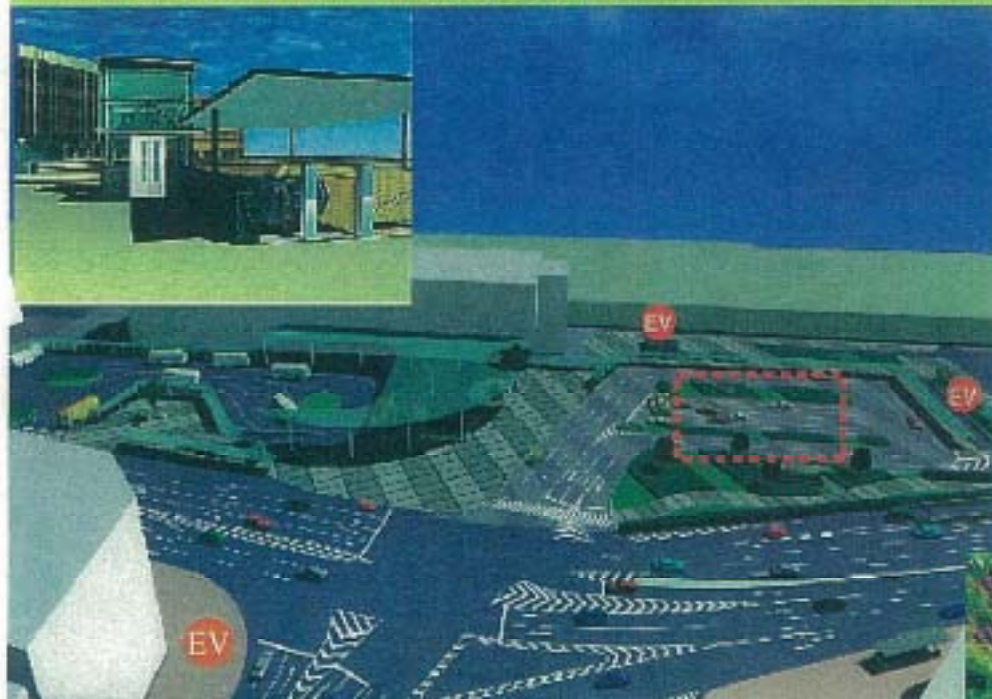
■ 中部の歴史あるモノづくり産業を活かした産業観光の支援
(産業技術記念館)

■ 固有の街なみや景観を活かしたまちづくり・住まいづくりを推進(古川町)

■ 地域づくりモデル的实践を支援
(熊野古道)



VI 誰もが生き生きとして暮らせる豊かでゆったりとした生活環境の実現



アウトカム指標の例

- 住宅、建築物のバリアフリー化率の向上
- 交通事故死者率、死傷事故率の低減
- 住民参加型まちづくり機会の増加

■地域住民等に参加して頂く
ボランティアサポートプログラムを推進



■駅のバリアフリー化や乗り継ぎ利便向上など交通機関の利便性の向上
(静岡駅前)

■コミュニティバスなど地域の特色に合った交通の導入を促進



VII 東海地震をはじめとした災害に強い安全・安心な地域づくり

ドレーン工

水を抜くことにより、地震時に上昇する水圧を下げ、液状化の防止を図ります。



堤防の緩傾斜化、高水敷造成

堤防の傾斜を緩くすることにより、大地震によっても崩れにくい堤防になります。

地盤改良工

地盤改良により液状化を防ぐとともに、堤防の重みを支える力を増すことで、大地震によっても崩れにくい堤防になります。

- 高水敷造成
- 堤防の緩傾斜化
- 地盤改良工
- 鋼矢板工
- ドレーン工 等

■堤防耐震対策を緊急的に整備(庄内川)



■地方自治体のハザードマップ作成・普及を支援
(西枇杷島で配布されたハザードマップ)

アウトカム指標の例

- 耐震上安全な住宅の割合の向上
- 治水安全度の向上
- ハザードマップ認知度の向上

■治水上の緊急性・必要性が高く、整備効果が大きい区間等について「緊急対策特定区間」を設定・公表し、総合的な治水対策を重点的・緊急的に推進(大垣水害被災状況)



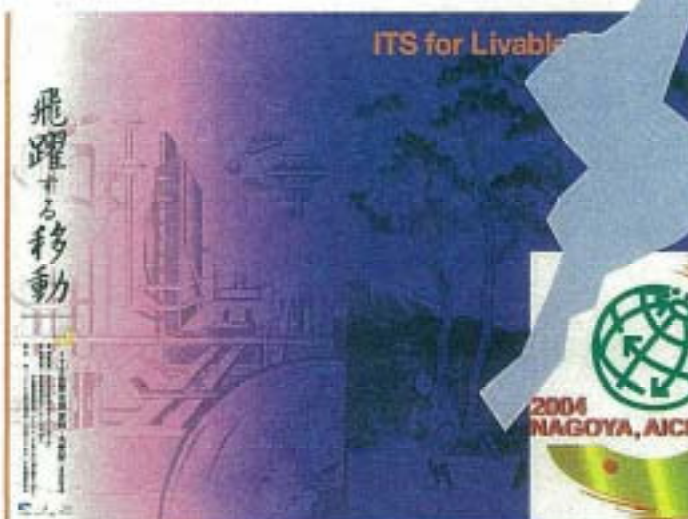
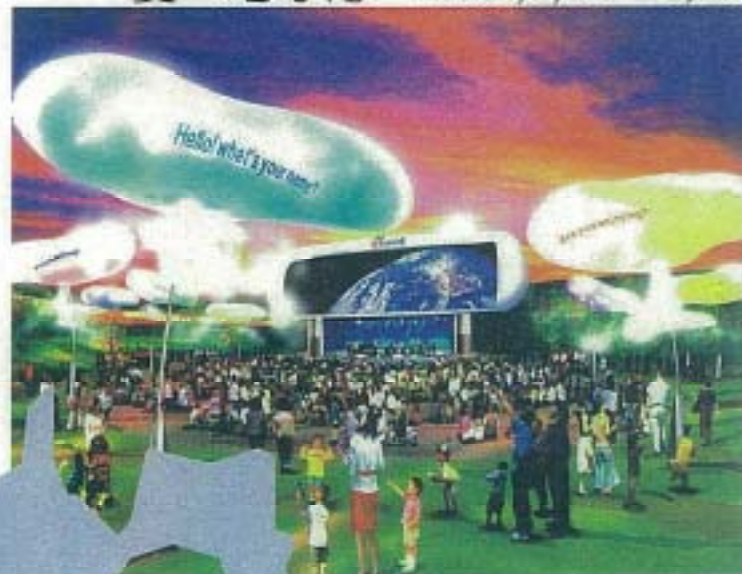
予定されているビッグイベント

2005年FISA世界ボート選手権大会
2005,8,28~9,4

**WORLD
ROWING
CHAMPIONSHIPS**
2005 GIFU JAPAN



愛・地球博 2005,3,25~9,25



ITS世界会議 愛知・名古屋2004
2004,10,18~22



浜名湖花博 2004,4,8~10,11